



上北谷 笑楽好 だより No.12

# チャレンジ通信

令和5年2月2日

～感染予防対策に、引き続きご協力をお願いします～

## 「チャンス」と「チャレンジ」

校長 藤ノ木 昌史

今年も学習発表会が終わりました。

1月27日（金）、1、2年、3、4年、5、6年、それぞれの学級毎に、今まで生活科や総合的な学習の時間で追究してきたことを、お家の人に発表しました。それぞれ7～8分程度の時間の中で、一人一役以上の発表でした。

一人一人、少なからず緊張している様子が伝わってきました。でも、これまでの準備・練習の成果を発揮し、実に堂々と発表できました。終わった後の顔は、安堵感、満足感、充実感、成就感…、いい笑顔であふれていました。

発表会という自分を高める「チャンス」に対し、それぞれが一生懸命準備・練習した、すなわち「チャレンジ」した結果、素晴らしい成果を上げました。



力を高める「チャンス」は、身の回りにたくさんあります。その「チャンス」を見逃さず、意識して「チャレンジ」することで、確かな成長が期待できます。学校でもたくさん設定します。

例えば、「全校漢字テスト」。それに対して、多くの子が「毎回合格」「全部100点に」とチャレンジの心を燃やしてくれています。嬉しくなります。

例えば、「持久走大会」。持久走は苦しいものです。「いやだから休もう、力を抜こう」か、「自分の力を伸ばすために走り切ろう」か、心がゆれる人もいるでしょう。苦しくて頑張る気持ちと力を付けてほしいと励まします。

例えば、「あいさつ運動」。「気持ちのよいあいさつ」を意識して続けているかどうか、将来のコミュニケーション力に関わってくるのでないかと思えます。

今回の発表会では、「よい発表をしよう」と、7～8分のために何倍もの準備の時間をかけたはずですが、内容をどうまとめるか考え、話し合い、発表資料を作り、発表に当たっては、声の大きさ、速さ、態度、目線等、何度も練習したはずですが、チャンスを逃さず、しっかりチャレンジできました。そして、成長した姿を見せてくれました。

子どもたちの成長のために、私たち大人はどのように「チャンス」を作っているでしょう。子どもたちに「チャンス」と気付かせ、「チャレンジ」する意欲を高めているでしょう。発表会という「チャンス」に「チャレンジ」し、成長した子どもたちの姿から改めて考えました。

# 1月の行事 アルバム

## 1月18日(水) 小児生活習慣病予防健診 事後指導会



見附市では、将来にわたっての健康作りのために、小児からの生活習慣病予防健診に取り組んでいます。健診の結果を受け、事後指導会が開かれました。健診結果の説明と、運動によりカロリーを消費し、元気な体を作る大切さを聞き、実際に室内でもできる運動を体験しました。

## 1月24日(火)～ 全国学校給食週間



毎年1月24日から一週間を全国学校給食週間として、様々な取組をしています。

今年は、関栄養教諭に来ていただき、給食の時間に「学校給食の歴史」についてお話をいただきました。また、給食に携わる方々への感謝の気持ちを綴ったお礼状をお渡ししました。

今年の見附市の給食週間は、「全国おいしい味めぐり」をテーマに給食週間献立が実施されました。日本の様々な地域の料理がでて、楽しく食べることができました。



1/24  
北海道・東北地方献立  
とうきびごはん はたはたの  
フライ 引き菜炒り  
ひつつみ 牛乳

1/26  
中部地方献立  
ごはん ソースカツ  
小松菜のよごし  
めった汁 牛乳

1/31  
九州・沖縄地方献立  
ごはん とり天  
にんじんしりしり  
つぼん汁 牛乳

(※見附市HP 学校給食センター 学校給食ギャラリーより引用)

## 1月25日(水) 学習発表会 「リハーサル」



27日の発表会本番の前に「リハーサル」を行いました。本番は、感染対策で学級毎に発表を行うため、他の学級の発表を見ることができません。

子どもたちがお互いの発表を見合い、感想をまとめたり、もっといい発表にするための意見交換をしたりしました。

## 2/1 学校ゲレンデスキー授業



人影は、小さくて分からないかも知れません。

全校でスキー授業をしています。技能に併せて斜面を選び、練習しています。上級グループはゲレンデのてっぺんまであがり、急な斜面にチャレンジした人が何人もいました。